

## 令和6年度事業報告

令和6年度は本協会として創立から56年目を迎える年となり、共同事業体としての狛江市体育施設運営管理事業も、4期目の年となりました。

富永新会長のもと、当協会といたしましてもこれまでの実績、経験を生かし、市民から愛され慕われる共同事業体としてできる限りの管理運営を行いました。

令和6年度の活動といたしましては、第77回都民大会春季大会及び第78回東京都スポーツ大会冬季大会に9種目113名が出場、また第56回市町村総合スポーツ大会に8種目73名の選手が出場、スポーツフェスティバル東京大会に4種目72名の選手が出場しました。市町村総合スポーツ大会においては、水泳（年代別）で男子50m背泳ぎ3位、50m自由形・バタフライ3位、（一般）100mバタフライ3位、バレーボール3位、スポーツフェスティバル東京大会においては、陸上（年代別）走幅跳1位、200m2位、5000m1位、800m2位といずれも好成績を収めております。

市民大会及びスポ・レク大会は市の委託事業として今年度は11種目の大会、10種目のスポ・レク事業を実施し、総参加者は4,407名に達しました。スポ・レク事業においてはパラスポーツ普及促進として「ボッチャ教室」を実施しました。

東京都スポーツ協会からの委託事業である、令和6年度ジュニア育成地域推進事業をビーチボール・バレーボール・テニス・陸上を実施し、シニアスポーツ振興事業をダンススポーツ・テニスが行い、スポーツの育成と普及に努めました。

加盟団体競技力向上等推進事業といたしまして、ビーチボール・空手・バドミントン・ダンススポーツ・硬式テニス・バレーボール・学童軟式野球がそれぞれ講習会や練習会を行い、技術の向上に努めました。

11月17日に第48回市民まつりが実施され、当協会としては「スポーツ広場」として市民グラウンドにてストラックアウト、ターゲット・バードゴルフ、サッカー、ボッチャ体験会、ノルディックウォーキング教室、ラグビー体験会を催し、子供から大人まで幅広い参加者で賑いました。

終わりに今年度も当協会にご指導頂きました狛江市行政当局、市議会議員、当協会顧問の皆様にご感謝申し上げます。また、財政的支援でお世話になっております賛助会会員の皆様にご厚くお礼申し上げます。